

旧篠山地方裁判所

(現篠山市立歴史美術館)

きゅうささやまちほうさいばんしょ

市指定

所在地：呉服町



篠山区裁判所は、明治24年（1891）に建てられた、我が国最古の木造建築による裁判所である。昭和57年（1982）裁判所移転に伴って篠山市へ移管され、篠山市立歴史美術館として生まれ変わった。

建物は、中央に玄関車寄を置き、左右に法廷を配置している。平面がE字型という、明治時代初期の木造官庁舎に典型的な構造を受け継いだ建物である。